

『新・韓国現代史』をめぐって

文京洙 教授

Moon, Kyong Soo

×

コメンテーター 滝沢 秀樹 教授
(大阪経済法科大学)

在日コリアン、済州4・3、韓国現代史、市民社会などの領域について研究・発言・社会運動を継続してこられた文京洙先生は、2016年3月に立命館大学国際関係学部教授を退職されました。

国際高麗学会日本支部は、ご退職を記念して本講演会を開催します。文先生の近著『新・韓国現代史』をテーマに、先生ご本人にこれまでの研究成果について語っていただきます。



文京洙 むんぎよんす

1950年東京に生まれる。1980年、法政大学大学院社会学研究科修士課程修了。国際基督教大学助手などを経て、1998年、立命館大学国際関係学部教授。博士(地域政策学)。2016年3月に定年退職、現在は同大学名誉教授。国際高麗学会日本支部理事。専攻は政治学、韓国現代史。主な著書に、『済州島現代史—公共圏の死滅と再生』(新幹社、2005年)、『韓国現代史』(岩波新書、2005年)、『在日朝鮮人問題の起源』(クレイン、2007年)、『済州島四・三事件—「島(タムナ)のくに」の死と再生の物語』(平凡社、2008年)、『在日朝鮮人歴史と現在』(共著、岩波書店、2015年)。2015年12月に『新・韓国現代史』(岩波書店)出版。



11/19 土 15:00 ~ 17:00 (14:30開場)

立命館大学大阪いばらきキャンパス

C471教室

大阪府茨木市岩倉町2-150

入場無料・事前申込み不要

※懇親会に参加ご希望の方は下記連絡先までメールでお申し込み下さい。

●アクセスマップ●

